

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	柔道整復医学演習Ⅳ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	後期	教室名	第2校舎203教室
担 当 教 員	川村智広・仲村剛 岩村一成・林了大・澤 卓実	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
骨折・脱臼の総論・各論						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験: 100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) 柔道整復学実技編(全国柔道整復学校協会編集)						
《授業外における学習方法》						
次回授業内容を確認するため、第1回目授業時に授業計画を配布することにより、学生は事前学習を行うとともに小テストなどで確認する						
《履修に当たっての留意点》						
次回授業内容を確認するため、第1回目授業時に授業計画を配布することにより、学生は事前学習を行うとともに小テストなどで確認する						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	顎関節の脱臼を理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	顎関節の脱臼			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	鎖骨の脱臼が理解できる 鑑別診断に必要な疾患を列挙することができる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	鎖骨の脱臼			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	肩関節の脱臼を理解することができる 整復法の種類と手順が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	肩関節の脱臼①			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	肩関節の脱臼を理解できる 反復性脱臼のメカニズムが理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	肩関節の脱臼②			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	肘関節の脱臼が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	肘関節の脱臼			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	手部の脱臼が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	手関節・手指の脱臼①		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	手部の脱臼が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	手関節・手指の脱臼②		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	股関節脱臼が理解できる 外観、症状を理解することができる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	股関節の脱臼①		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	股関節脱臼が理解できる 合併症、整復法、鑑別診断が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	股関節の脱臼②		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	膝関節の脱臼が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	膝関節の脱臼①		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	膝関節脱臼が理解できる 合併症を理解できるようになる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	膝関節の脱臼②		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	足関節部の脱臼が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	足部の脱臼		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	足部の脱臼が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	シヨパール関節・リスフラン関節脱臼		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	足指の脱臼が理解できる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	足指の脱臼		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	履修内容をまとめ、国家試験同等の問題が解けるようになる	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	まとめ		